

講義名	校外実習 事前学習
開講学年	2 年生
単位	1 単位

授業の達成目標	授業の達成目標校外実習を行うために必要な知識と準備を行う。
授業の概要	講義
授業形式	

授業計画表

回	項目	内容	キーワード・備考
1	校外実習について	校外実習の目的・内容・実習時間・事前準備（検便・検査）等の概要説明	校外実習の概要
2	自己紹介	実習先での自己紹介方法	自己紹介
3	履歴書用の写真撮影	履歴書用写真の撮影	履歴書を書く事前準備
4	履歴書準備①	校外実習先に提出する履歴書の記入 就職活動で使用する履歴書の記入	履歴書の記入
5	履歴書作成②	校外実習先に提出する履歴書の記入 就職活動で使用する履歴書の記入	履歴書の記入
6	接遇	事前訪問の仕方 ・電話によるアポイント ・訪問時の注意点 ・実習内容の希望 ・あいさつと言葉使い	事前訪問
7	手紙の書き方	ビジネス文章の書き方（添え状・礼状）	礼状
8	実習関連書類の説明	実習で使用する書類の説明	関連書類
9	実習記録の書き方	実習記録の書き方	実習記録
10	実習先を調べる。	ホームページ等を使って実習先を調べる。 献立作成・媒体作り・その他の準備 ※病院：献立の展開・交換表の理解・臨床数値の把握など ※福祉施設：食形態の種類を理解（嚥下） ※学校・センター：食育・媒体 ※保育園：乳幼児食・アレルギー	事前準備
11	事前準備①	献立作成 献立の展開・交換表の理解	各種成分表

1 2	事前準備②	媒体づくり	栄養指導論
1 3	事前準備③	乳児食・アレルギー食	アレルギー 離乳食
1 4	事前準備④	給食運営の理解	大量調理施設衛生管理 マニュアル
1 5	事前準備⑤	給食運営の理解	大量調理施設衛生管理 マニュアル

事前・事後学習の内容	校外実習についての理解を深め、事前準備をしっかりと行う。実習終了後、理解できたこと・出来なかったことを分析し、今後に生かすことができるようにするとともに、他の校外実習生の情報を共有し、参考にする。
成績評価の方法	校外実習施設担当者評価 60%、事前準備状況 20%、出席率 20% 評価基準は合計 90 点以上 : S、85～89 点 : A+、80～84 点 : A、75～79 点 : B+、70～74 点 : B、65～69 点 : C+、60～64 点 : C、60 点以下 : D とし、D は不合格とする。ただし、出席が 2 / 3 未満の場合は評価をせず不合格とする。
参考書	プリント配布
教材	各自の実習施設に応じて準備

